



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社サンリツ

コード番号 9366 URL <http://www.srt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 康英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西村 哲

TEL 03-3471-0011

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,774	0.9	29	△76.3	4	△96.2	△0	—
23年3月期第1四半期	3,739	18.8	124	—	114	—	△19	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 17百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0.06	—
23年3月期第1四半期	△3.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	18,677	7,672	40.5	1,259.58
23年3月期	15,432	7,728	49.4	1,269.10

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,561百万円 23年3月期 7,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.25	—	12.25	24.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	12.25	—	12.25	24.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,070	3.2	180	△37.4	140	△48.1	55	—	9.16
通期	17,320	8.6	720	21.2	630	4.5	360	—	59.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	6,006,373 株	23年3月期	6,006,373 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,318 株	23年3月期	3,318 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	6,003,055 株	23年3月期1Q	6,003,190 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、新興国を中心とする世界経済が拡大基調を継続している中、海外においては、ギリシャを中心とする欧州金融不安等により、また、国内においては、東日本大震災におけるサプライチェーンの寸断による影響及び原発問題による電力の供給懸念や風評被害等により、先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましても、東日本大震災による大きな被害から復旧・復興に向けた取組みがなされており、持ち直しの動きはあるものの、国内外の生産停滞により貨物量が減少するなど、総じて厳しい状況となりました。

このような状況の中、当グループは、医療機器関連の3PL分野拡充を目的とする八王子事業所を開設し、営業を開始いたしました。また、国際物流分野におきましては、航空貨物の取扱い拡充に向けた環境整備を進めてまいりました。更には、海外子会社におきまして事業基盤強化及び業容拡大を目的とする増資を行ってまいりました。

一方、原価面につきましては、業務の効率化や人員の有効活用など一般管理費の削減に努めましたが、八王子事業所の開設に伴う費用及び営業体制強化に伴う費用の増加等が利益に大きく影響いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高37億74百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益29百万円(前年同期比76.3%減)、経常利益4百万円(前年同期比96.2%減)、四半期純損失0百万円(前年同期は四半期純損失19百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 梱包事業部門

無線通信機器及び医療機器関連の3PL分野の取扱額が増加したほか、国際物流分野における海上貨物及び航空貨物の取扱額も堅調に推移いたしました。しかしながら、移動体通信機器の取扱額は大幅に減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高27億61百万円(前年同期比2.6%増)、セグメント利益(営業利益)1億87百万円(前年同期比16.3%減)となりました。

② 運輸事業部門

梱包事業部門における貨物取扱額の拡大に伴い、無線通信機器、国際物流分野における海上貨物及び航空貨物の取扱額が増加いたしました。しかしながら、移動体通信機器の取扱額は大幅に減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高5億85百万円(前年同期比1.5%減)、セグメント利益(営業利益)8百万円(60.9%減)となりました。

③ 倉庫事業部門

医療機器関連の3PL分野における倉庫稼働率は増加いたしました。しかしながら、国際物流分野において、輸出や生産の回復による荷動きが活発化したことにより、倉庫稼働率が減少いたしました。また、移動体通信機器におきましても取扱額は大幅に減少いたしました。更には、八王子事業所開設に伴う費用が利益に大きく影響いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高3億23百万円(前年同期比7.7%減)、セグメント損失(営業損失)32百万円(前年同期はセグメント利益(営業利益)17百万円)となりました。

④ 賃貸ビル事業部門

売上高は概ね前年同期と同水準で推移いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高1億4百万円(前年同期比0.0%減)、セグメント利益(営業利益)56百万円(前年同期比0.4%増)といずれも前年同期並みとなりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の財政状況は、総資産186億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億44百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、57億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億40百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加2億28百万円、受取手形及び売掛金の減少1億21百万円、原材料及び貯蔵品の減少19百万円及び繰延税金資産の増加29百万円によるものであります。

固定資産につきましては、128億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億3百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少56百万円、リース資産の増加29億31百万円、無形固定資産において、ソフトウェア仮勘定の増加17百万円によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、110億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億円増加いたしました。

流動負債につきましては、42億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億59百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金の増加2億7百万円、リース債務の増加1億70百万円、未払法人税等の減少1億30百万円、賞与引当金の減少1億44百万円及び災害損失引当金の減少37百万円等によるものであります。

固定負債につきましては、67億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億41百万円増加いたしました。これは主に、社債の減少35百万円、長期借入金の増加2億13百万円及びリース債務の増加27億66百万円によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、76億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少73百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.4%から40.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月16日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,835,106	2,063,156
受取手形及び売掛金	3,324,228	3,203,060
商品及び製品	37,910	43,473
原材料及び貯蔵品	144,191	124,536
繰延税金資産	174,760	203,917
その他	137,912	156,699
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	5,652,110	5,792,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,612,572	6,556,402
機械装置及び運搬具（純額）	28,366	31,894
土地	1,046,050	1,046,050
リース資産（純額）	24,681	2,956,193
その他（純額）	28,428	28,965
有形固定資産合計	7,740,100	10,619,506
無形固定資産		
リース資産	2,849	2,604
ソフトウェア仮勘定	126,400	144,050
その他	27,293	30,472
無形固定資産合計	156,542	177,127
投資その他の資産		
投資有価証券	287,775	293,974
繰延税金資産	792,282	789,564
その他	803,705	1,004,021
投資その他の資産合計	1,883,762	2,087,560
固定資産合計	9,780,406	12,884,194
資産合計	15,432,516	18,677,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,093,895	1,086,632
短期借入金	1,524,532	1,731,845
1年内償還予定の社債	112,000	112,000
リース債務	18,193	188,582
未払法人税等	173,008	42,995
賞与引当金	270,323	126,001
災害損失引当金	102,311	64,669
その他	619,507	920,994
流動負債合計	3,913,770	4,273,720
固定負債		
社債	555,000	520,000
長期借入金	1,295,607	1,508,712
リース債務	39,757	2,806,095
退職給付引当金	523,585	525,782
資産除去債務	377,376	379,331
長期預り金	998,394	991,054
その他	213	—
固定負債合計	3,789,934	6,730,976
負債合計	7,703,704	11,004,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	2,837,235	2,763,365
自己株式	△2,888	△2,888
株主資本合計	7,799,342	7,725,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,241	18,821
為替換算調整勘定	△196,101	△182,945
その他の包括利益累計額合計	△180,860	△164,123
少数株主持分	110,329	110,991
純資産合計	7,728,811	7,672,341
負債純資産合計	15,432,516	18,677,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,739,187	3,774,603
売上原価	3,091,234	3,200,378
売上総利益	647,953	574,224
販売費及び一般管理費		
販売費	259,127	280,979
一般管理費	264,148	263,695
販売費及び一般管理費合計	523,276	544,675
営業利益	124,677	29,549
営業外収益		
受取利息	2,240	1,609
受取配当金	2,201	1,969
受取保険金	57	41
雑収入	1,993	2,806
営業外収益合計	6,493	6,427
営業外費用		
支払利息	16,252	29,643
為替差損	254	1,963
雑損失	98	0
営業外費用合計	16,605	31,606
経常利益	114,565	4,370
特別利益		
貸倒引当金戻入額	100	—
賞与引当金戻入額	261	—
特別利益合計	361	—
特別損失		
固定資産除却損	2,404	—
投資有価証券評価損	4,138	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	118,220	—
特別損失合計	124,762	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,835	4,370
法人税、住民税及び事業税	94,906	30,149
法人税等調整額	△86,334	△26,628
法人税等合計	8,571	3,520
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,407	849
少数株主利益	1,307	1,182
四半期純損失(△)	△19,714	△333

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,407	849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,367	3,960
為替換算調整勘定	6,352	13,156
その他の包括利益合計	△14	17,117
四半期包括利益	△18,422	17,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,951	16,404
少数株主に係る四半期包括利益	1,529	1,562

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,690,097	593,994	350,657	104,438	3,739,187	3,739,187
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,777	—	—	2,777	2,777
計	2,690,097	596,772	350,657	104,438	3,741,965	3,741,965
セグメント利益	224,438	22,695	17,252	56,630	321,017	321,017

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	321,017
セグメント間取引消去	7,416
全社費用(注)	△203,756
四半期連結損益計算書の営業利益	124,677

(注) 全社費用は、主に当社及び連結子会社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,761,148	585,340	323,692	104,423	3,774,603	3,774,603
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	348	—	—	348	348
計	2,761,148	585,688	323,692	104,423	3,774,951	3,774,951
セグメント利益又はセグメント損失(△)	187,928	8,874	△32,331	56,866	221,338	221,338

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	221,338
セグメント間取引消去	7,416
全社費用(注)	△199,204
四半期連結損益計算書の営業利益	29,549

(注) 全社費用は、主に当社及び連結子会社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。